

【市民公開シンポジウム】

産業遺産から読み解く 北海道の近代

日時:2015年10月31日(土)
13:00~16:30

会場:札幌市北区民センター
3階講義室
(札幌市北区北25条西6丁目)

参加費:500円



- 1 「明治日本の産業革命遺産」と反射炉、高炉法と間接法。製鉄
にとっての石炭。鉄の科学
姫宮 利融 (日本科学者会議札幌厚別分会)
- 2 北海道炭鉱開発史と戦後の炭鉱技術革新と終焉—製鉄、製鋼も
含む
山田 大隆 (酪農学園大学特任教授)
- 3 総合討論

※シンポジウム終了後、懇親会を予定しています。参加希望者は、10月26日までに
下記の事務局へ連絡をお願いします。

主催:日本科学者会議北海道支部

後援:全大教北海道、北海道私大教連、北海道高教組、全北海道教職員組合、
認定NPO法人北海道自由が丘学園・ともに人間教育をすすめる会、NPO法人北
海道地域・自治体問題研究所、子どもと教育・文化道民の会、道民教(要請中)

問い合わせ先:日本科学者会議北海道支部 事務局

E-mail: jsa-hokkaido@gol.com

電話・ファクス:011-707-2299

北海道科学シンポジウム 一般研究発表

○日時：2015年10月31日（土） 9：30－12：00

○場所：札幌市北区民センター3階講義室（札幌市北区北25条西6丁目）

- 9：30－9：35 開会挨拶
- 9：35－10：00 発表1. 「森崎和江の近代日本批判における生存の思想
－平和を学ぶ・つくる主体像との関連で」
阿知良 洋平（北大分会）
- 10：00－10：25 発表2. 「解析モデルとシミュレーション---「分かる」ということ
はどういうことか？」
姫宮 利融（札幌厚別分会）
- 10：25－10：50 発表3. 「室蘭分会が取り組んだPCB廃棄物処理問題」
橋本 忠雄（室蘭分会）
- 10：50－11：00 休 憩
- 11：00－11：25 発表4. 「身近に忍び寄る低周波音の脅威と科学の限界」
今野 滋・山田 大邦
（北海道支部大型風力発電問題研究会）
- 11：25－11：50 発表5. 「石狩風力発電施設からの超低周波音2」
山田 大邦・今野 滋
（北海道支部大型風力発電問題研究会）

○参加費 1,000円（学生・院生は500円）

なお、参加費には、午後の市民公開シンポジウムの参加費を含みます。

☆会員以外の方の参加を歓迎します。



○主催：日本科学者会議北海道支部